

いつでもどこでもオンラインで申請ができます

ご自身のパソコンやスマートフォンから、県や市への申請、届け出ができます。

電子申請・届出サービスでは、県の「自動車税(種別割)住所変更届」の手続きや引っ越しに伴う市の水道の手続きなどが可能です。また、市公式LINEでも簡単に手続きができますので、ぜひご利用ください。

埼玉県 電子申請・届出サービス	行田市 電子申請・届出サービス	市公式LINE
		

▶電子申請・届出サービスで申請できる主な手続き

- 【埼玉県】
- ・自動車税(種別割)住所変更届
- 【行田市】
- ・水道使用開始届・中止届
 - ・戸籍謄・抄本の交付申請

▶市公式LINEで申請できる主な手続き

- ・住民票の写しの交付申請
- ・各種税証明書の交付申請
- ・国民健康保険の加入・脱退届
- ・各種イベントの参加申込

▶問い合わせ 情報政策課(内線 327)

日本生命保険相互会社熊谷支社から寄付金が寄贈されました

12月3日、日本生命保険相互会社熊谷支社から「行田の桜の復活に役立ててほしい」と寄付をいただきました。

いただいた寄付金は、クビアカツヤカミキリの被害を受けた武蔵水路沿いの桜の植樹に活用させていただきます。

▶問い合わせ 商工観光課☎580—3012

4月1日から農地転用許可の権限が埼玉県から行田市に移譲されます

これまで農地転用許可申請は農業委員会を経由して埼玉県へ進達し、埼玉県知事が許可を行っていました。

4月1日(水)からは、この農地転用許可について、農業委員会から市へ進達し、行田市長が許可を行います(4ヘクタールを超える農地転用許可申請については、これまでどおり埼玉県知事が許可します)。

なお、申請の締切日は毎月1日へ変更となりますのでご注意ください(3条権利移動申請を含む)。

▶問い合わせ 農政課農業振興担当☎580—3013
または農業委員会事務局☎580—3014

軽自動車やバイクなどの廃車・変更の届け出をお忘れなく

軽自動車・バイクなどにかかる軽自動車税(種別割)は、使用の有無にかかわらず、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。次のようなときは、必ず届け出をしてください。

- ・売買や譲渡により所有者が変わった
- ・行田市に転入した
- ・行田市から転出した
- ・車両を入れ替えた
- ・車両を廃棄した
- ・車両を盗まれてしまい今は所有していない
- ・所有者が死亡した

車 種		届け出に必要なもの	届け出先(問い合わせ)
原動機付自転車(125cc以下のもの)		名義変更 { ・届出者の本人確認書類(運転免許証など) ・標識交付証明書 ・譲渡証明書 廃車 { ・ナンバープレート ・届出者の本人確認書類(運転免許証など) ・標識交付証明書 他市からの転入	税務課市民税担当(内線 235)
小型特殊自動車(農耕用トラクターなど)	行田市・南河原村ナンバーの車両	①検査登録事務所には 廃車 { ・ナンバープレート ・自動車検査証 ・印鑑など ※必要書類などは検査登録事務所にお問い合わせください。 ②市役所には	※検査登録事務所と税務課の両方へ届け出が必要です。 ①関東運輸局熊谷自動車検査登録事務所☎050—5540—2027 ②税務課市民税担当(内線 235)
	検査登録事務所交付ナンバーの車両「熊谷99め」ナンバー	名義変更 { ・登録事項等証明書 ・譲渡証明書 ・届出者の本人確認書類(運転免許証など) 廃車 { ・登録事項等証明書 ・届出者の本人確認書類(運転免許証など)	
その他の二輪車(125ccを超えるもの)		名義変更 廃車 住所変更	関東運輸局熊谷自動車検査登録事務所☎050—5540—2027 軽自動車検査協会埼玉事務所熊谷支所☎050—3816—3112
軽自動車(三・四輪車)			

▶問い合わせ 税務課市民税担当(内線 235)

下水道管破損による交通規制を行っています

市では、令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没事故を受けて、国土交通省から全国の下水道管理者に要請された「下水道管路の全国特別重点調査」を実施しました。

その結果、長野1丁目および3丁目地内の下水道管の一部に破損があることが分かりました。

対策工事は、雨の少ない令和8年11月頃から計画しており、安全が確保されるまでの期間、右図のとおり交通規制を行っています。車両通行の際は、迂回案内看板に従い通行してください。大変ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶期間 令和9年5月下旬(予定)まで

▶問い合わせ 下水道課工務担当☎564—0303



令和7年度中学生の「税についての作文」入賞者を紹介します

国税庁と全国納税貯蓄組合共催の中学生の「税についての作文」に、行田税務署管内の中学校の生徒から4,612編の応募がありました。市内の学校から入賞した生徒を紹介します。

埼玉県教育委員会教育長賞

税金の木
長野中学校 3年 久賀 莉緒

埼玉県納税貯蓄組合総連合会 優秀賞

見えないけれど、そこにあるもの
太田中学校 1年 大野 優香

ありがとう
埼玉中学校 3年 高橋 里美

希望を持って学び続ける
西中学校 2年 柿沼あいり

目に見えないバトン
見沼中学校 3年 杉山 遥琉

行田税務署長賞

支え合いの仕組みとしての税
南河原中学校 3年 新井 大翔

今、僕がふるさとにできること
西中学校 2年 石澤 蒼生

行田市長賞

これからの税金の在り方
西中学校 2年 橋本 咲花

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞「銀賞」

私にできる税の節約
行田中学校 1年 黒澤 美有

未来への投資
長野中学校 1年 若林 陽奏

税金は何を支えているのか。
行田中学校 1年 松岡うらら

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞「銅賞」

「約束」を成り立たせるために
忍中学校 2年 伊藤ななみ

私達の暮らしを支える税
忍中学校 1年 佐々木この実

行田税務連絡協議会長賞「佳作」

税と少子高齢化
西中学校 2年 田島 和奏

税の使われ方
埼玉中学校 1年 工藤 海翔

行田税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞「入選」

税は未来への投資
南河原中学校 3年 平原 美香

「税」に支えられている
太田中学校 3年 平塚 初夏

未来へのバトン
忍中学校 3年 猪熊 美春

▶問い合わせ 行田税務署☎501—2032